



お知らせ

脳に損傷を受けた当事者や家族の 悩みを聴く2025年相談会開催の お知らせ

事故や病気などで脳を損傷した後から、言語能力、記憶力、注意力などが低下し日常生活に支障をきたしている当事者、家族、支援関係者の方を対象に相談会を開催します。

なお、事前予約も受け付けています。

開催地の住民に限らず、どなたでもご相談可能です。お気軽にご相談ください。

■日時・場所

- ①9月2日(火) 午後1時30分～午後3時
森町保健センター
(森町字森川町278-2)
- ②9月9日(火) 午後1時30分～午後3時
七飯町役場 2階201会議室
(七飯町本町6丁目1-1)
- ③9月25日(木) 午後1時30分～午後3時
北斗市役所 2階第2会議室
(北斗市中央1丁目3-10)
- ④9月30日(火) 午後1時30分～午後3時
木古内町健康管理センター
(木古内町字本町150-1)

◆お問い合わせ先◆

【主催】脳外傷友の会コロポックル道南支部

☎0138-22-6188

【後援】北海道渡島保健所

渡島保健所精神保健相談 (心の健康相談)

ご本人やご家族などを対象に、うつ病、統合失調症、ひきこもり、依存症、高次脳機能障害などの精神疾患について、精神科医師などによる相談を月1回実施しています。

プライバシーは保たれますので、安心してご相談ください。

なお、保健師による相談は随時行っています。

■料金

無料 ※予約制、事前に保健師との面談が必要となります

■場所

渡島保健所(函館市美原4丁目6-16)

◆お問い合わせ先◆

渡島保健所健康推進課健康支援係

☎0138-47-9548

お肉はしっかり焼いて食べましょう！

牛や豚、鶏などのお肉には、腸管出血性大腸菌O-157やカンピロバクターなど食中毒を起こす細菌が付着している可能性があります。

また、エゾシカなどの野生鳥獣(ジビエ)はE型肝炎ウイルスや寄生虫を保有している可能性が高く、生で食べるのは特に危険です。

■食中毒を予防するためには

- ☑お肉やレバーなどの内臓、ひき肉を使用した製品(メンチカツ、ハンバーグなど)は、中心部までよく加熱して食べましょう。
- ☑お肉は、他の食品と調理器具や容器を分けて、調理・保管しましょう。
- ☑お肉に触れた調理器具などは、使用後に消毒・殺菌をしましょう。

【食中毒予防の三原則】

つけない・ふやさない・やっつける

◆お問い合わせ先◆

渡島保健所生活衛生課食品保健係

☎0138-47-9552

木古内地方食品衛生協会

☎01392-2-2008

